

- 問1 ある地域の気候統計において、1月・2月の平均気温がマイナス40度近くまで低下する一方、7月には15度程度まで上昇し、年間を通じて降水量が非常に少ないというデータが得られました。この地域の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。 | 2. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の寒さは穏やかで気温差が小さい。 | 3. 夏の期間のみ地表の氷が解け、コケ類や地衣類が生育するが、樹木はほとんど育たない。 | 4. 一年を通じて高温多湿であり、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため稲作が盛んである。 |
|---|---|---|--|
- 問2 南アメリカのアマゾン川流域で行われている伝統的な農業において、森林を燃やす理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 森林を燃やして生じる灰を肥料にすることで、養分の乏しい熱帯の土地で農作物を育てるため。 | 2. 害虫を駆除するとともに、灰を家畜の飼料に混ぜて大規模な放牧を行うため。 | 3. 森林を燃やすことで地面の温度を上げ、寒冷な気候でもトウモロコシが育つようにするため。 | 4. 燃やした後の広大な土地を大規模な農園とし、輸出用のコーヒーやカカオを栽培するため。 |
|--|--|---|--|
- 問3 ブラジルの一部の地域では、月平均気温が15度から25度の間で推移し、時期によって降水量が大きく異なります。この地域が、一年中高温多湿な「熱帯」ではなく「温帯」に分類される根拠として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 年間を通して降水量が極めて少なく、樹木が育たない乾燥した状態が続くため | 2. 月平均気温が常に氷点下を下回り、地表が一年中雪や氷に覆われているため | 3. 一年を通して気温や降水量の変化が比較的大きく、明らかな季節の変化が存在するため | 4. 赤道に近い低緯度地域に位置しており、太陽からのエネルギーを常に一定に受けるため |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問4 スペインのバルセロナと、ほぼ同緯度に位置する日本の青森県八戸市の気候を比較したとき、バルセロナに見られる地中海性気候の特色として正しいものはどれですか。なお、バルセロナでは6月から8月にかけての月降水量が50mmを下回る一方、八戸市では同時期の降水量が150mmを超えています。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 一年を通じて降水量の変化が小さく、冬の気温は氷点下になる。 | 2. 夏の降水量が多く、冬の気温が八戸市に比べて低い。 | 3. 冬の降水量が非常に多く、夏の気温が八戸市に比べて高い。 | 4. 夏の降水量が少なく、冬の気温が八戸市に比べて高い。 |
|----------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------|
- 問5 ブラジルのアマゾン川流域などで見られる、森林や草原を焼き払い、その後に残った灰を肥料として利用する伝統的な農業を何といいますか。この農業は、数年間の栽培で土地がやせると、別の場所へ移動して再び同じ工程を繰り返すという特徴があります。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|---------|---------------|
| 1. オアシス農業 | 2. 企業的な穀物農業 | 3. 焼畑農業 | 4. ブランテーション農業 |
|-----------|-------------|---------|---------------|
- 問6 北アフリカから西アジア、中央アジアにかけての地域、および東南アジアのインドネシアなどで広く信仰されている宗教として適切なものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. キリスト教 | 4. 仏教 |
|----------|-----------|----------|-------|
- 問7 ロシアなどの高緯度地域において、地下の土壌が一年中凍結している層の名称と、その地域で見られる住居の工夫の組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ボドゾル — 寒さをしのぐため、建物の壁を厚くし、窓を二重や三重の構造にする | 2. タイガー — 針葉樹を豊富に利用するため、丸太を積み上げたログハウスにする | 3. ツンドラ — 強風から建物を守るため、地面を深く掘り下げて半地下の構造にする | 4. 永久凍土 — 建物が傾くのを防ぐため、柱を深く打ち込み、床を高くして地面から離す |
|---|--|---|---|
- 問8 マレーシアのクアラルンプールの統計において、年平均気温が27.8度と高く、年間を通じて降水量が非常に多いというデータが見られます。このような気候条件に適応した伝統的な住居の工夫について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 季節風（モンスーン）による冷害を防ぐため、住居の北側に防風林を植え、壁を二重にする工夫をしている | 2. 強い日差しと地面からの熱を防ぐために高床式にし、屋根は雨を速やかに流すために傾斜を急にしている | 3. 冬の厳しい寒さと強風から家族を守るため、窓を極端に小さくし、暖炉を中心に据えた石造りの構造にしている | 4. 少ない降水量で育つ貴重な樹木を保護するため、木材を一切使わず、石や泥を固めた素材で家を作っている |
|---|--|---|---|
- 問9 日本の長野県や群馬県の高原地帯では、夏の涼しい気候を利用してレタスやキャベツなどの野菜を栽培し、平地の出荷時期をずらして出荷する「高冷地農業」が盛んです。この「標高が高くなるほど平均気温が低くなる」という自然の性質を何と呼びますか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------------|-----------|-----------|
| 1. 季節風の変動 | 2. ヒートアイランド現象 | 3. フェーン現象 | 4. 気温の通減率 |
|-----------|---------------|-----------|-----------|
- 問10 高緯度地域の自然環境と人々の生活について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 熱帯地域に見られる高床住居と同様に、シベリアの建物も夏季の厳しい暑さをしのぐために風通しを第一に考えて設計されている。 | 2. 一年中凍結している永久凍土の層は非常に硬いため、建物の熱による影響を考慮せずに大規模な都市開発が行われている。 | 3. 永久凍土の分布する地域では、建物の熱で地盤が緩まないよう、床下に空間を設けた柱の上に建物を建てる工夫が見られる。 | 4. 永久凍土は夏でも溶けることがないため、地面に直接基礎を打ち込むことで、地震による建物の揺れを最小限に抑えている。 |
|--|--|---|---|
- 問11 熱帯や亜熱帯地域において、かつての植民地支配を背景に開かれた大規模農園のことを何と呼びますか。茶やコーヒー、天然ゴムなどの特定の作物を、広大な土地で輸出用に単一栽培する形態を指します。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|-------|---------|
| 1. 自給的農業 | 2. ブランテーション | 3. 放牧 | 4. 混合農業 |
|----------|-------------|-------|---------|
- 問12 降水量が極めて少ない乾燥帯などの地域において、特定の居住地を持たずに水や草を求めて家畜とともに移動しながら飼育を行う生活様式を何と呼びますか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|-------------|
| 1. 遊牧 | 2. 放牧 | 3. 定住農業 | 4. ブランテーション |
|-------|-------|---------|-------------|
- 問13 オセアニアのツバルのような高温多湿な地域と、ロシアのヤクーツクのような冷帯で永久凍土が広がる地域の住居には、ともに床を高くした「高床」の仕組みが見られます。ヤクーツクにおいて、このように床を高く設計する理由として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 乾燥した地域において、砂嵐による床下への土砂の流入を防ぐため | 2. 夏季の激しい降雨によって発生する大規模な洪水から家財を守るため | 3. 建物の熱が地盤に伝わって永久凍土が融け、建物が沈むのを防ぐため | 4. 建物全体を凍結から守り、冬季の激しい降雪による埋没を避けるため |
|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|